

国際ティビシィ小山看護専門学校 成績評価方針、卒業・修了の認定方針

○成績評価方針

<方法>

終講試験は出席率が2/3以上に達した学生に対し、記述、口述、レポート課題、実技など担当教員が適当と認める方法で行う。

実習評価は出席率が4/5以上に達した学生に対し、所定の評価表に沿って担当教員が行う。

<評価及び履修単位の認定>

100点満点法により60点以上を合格とする。合格点により、80点以上をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をC評価とする。

○卒業認定の方針

1. 人間を統合的にとらえ、生命の尊さを理解し、人間の権利を尊重できる倫理観と豊かな人間性を身につけている。
2. 個々の健康を認識し、多様な価値観を受け入れ、科学的論理的思考に基づいた看護が実践できる。
3. 国際的な医療ニーズや社会の医療ニーズの変化に対応した看護実践ができる。
4. リーダーシップを身につけ、自ら多職種と連携・協働することができる。
5. 看護専門職として研究的視点を持ち、自己研鑽し続けることができる。

卒業基準：全単位の取得、全授業科目の授業時間3分の2以上時間の出席を満たす者に対して、教員会議の議を経て校長が認定する。